

★★★活動紹介★★★

2023年1月28日(土)、発達障がい当事者の井門明日香さんに講話をしていただきました。井門さんは、アピリンピック(全国障害者技能競技大会)で金賞を受賞したこともあります。

いどの あれこれ話し



POINT
 私たちは松山市に住む共に発達障害を持っている夫婦です。
 毎日なんやかんやドタバタしながら3人で楽しく暮らしています

井門明日香
 ★1998年9月17日生まれ24歳
 ★自閉スペクトラム症/学習障害
 ★宇和特別支援学校卒
 ★飲食店のアルバイトの後2018年から現在の会社に勤務(障害者雇用)
 ★グラフィックデザインや写真加工のお仕事をしています

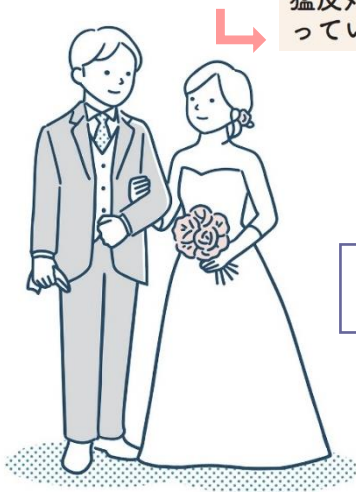
井門仁哉
 ★1995年6月18日生まれ27歳
 ★広汎性発達障害/軽度知的障害
 ★デザイン専門学校卒
 ★カメラマンとして写真館で勤務(一般就労)の後2018年から現在の会社に勤務(障害者雇用)
 ★FID(知的障害者)/バスケットボール愛媛選抜です。メンバー募集中!

むすこ
 ★2021年10月生まれ1歳
 ★いまのところ健常児
 ★保育園に通っています
 ★最近歩けるようになってきました
 ★イヤイヤ期に片足を突っ込んでいて怒られると逆ギレします

できるだけ前向きな当事者会

2019年8月に発達障害、知的障害を持つ20~30歳代の3人が出会い、障害種別を超えて集い、前向きになれる場を作りたいと思い、立ち上げた会です。
 身体障害、知的障害、発達障害、精神障害などの当事者たちみんなで、自信・勇気・知恵・仲間そして全てを叶えて行こうと活動しています。毎月定例会を開催しています。ZOOMを使ったオンライン開催も同時にしています。
 当事者やそのご家族や障害児者福祉関係者、行政の人など多種多様な人が集まり、特にテーマや役割があるわけではなく日常生活や就労、医療、福祉、教育、恋愛結婚、出産子育て、親なき後のことなどなど、みんなに話したい事、意見を聞きたい事、愚痴なんでも話題にしています。
 皆さん出会いと対話を楽しみとしています。本当にフラットで自由な集まりです。是非ご参加ください。

結婚・妊娠・出産のこと



猛反対と謎の説得
 っていうかあんただれ?

- 大丈夫なの? 障害者どうして
- 障害者が結婚なんてけしからん!
- どうしても結婚したければ不妊手術をうける
- (病院から)中絶は12週までにしないとしんどいよ 障害があるとうちでは見られないから大学病院へ
- 親が障害者だなんて、子供がかわいそう 子供に対する虐待だ
- 生まれたら子供は施設に預けましょ

結論!

障害者同士何が問題なわけ?
 お互い障害者だからこそわかり合えるし 居心地もいいし、二人でいると楽しいし むしろ健常者と結婚したら無理そう

障害はおいといて まず私たちを見てくれ
 私たちは子供を自分の手で育てたかった だから支援者と壮大なバトルしてきました たしかに、同じ障害の人で子育てが難しいって人も いるかもしれないけれど 健常者でも子育てできない人いるでしょ まず個人を見てくれ!!!

POINT
 わたしたちは一人の人間 気持ちを出してみよう 生きてるだけで 偉いと思わない??

支援方針や将来を決めるとき保護者や親の意見が 尊重されがちだよな 障害者だから…って諦めないといけなの?

みんなもっと前向きに考えてみよう
 障害があるから「できない」じゃなくて 障害があっても「できる」方向で みんな考えようぜ 親がすごいんじゃない家族がすごいんじゃない あなたが一番すごいんだから!

遠慮することはない! 自分の人生なんだから

最初から全部無理だと思わないで やって見たら意外とできるかも? できるだけ前向きに 障害当事者も周りの人たちも 考えることが当たり前になるといいな

